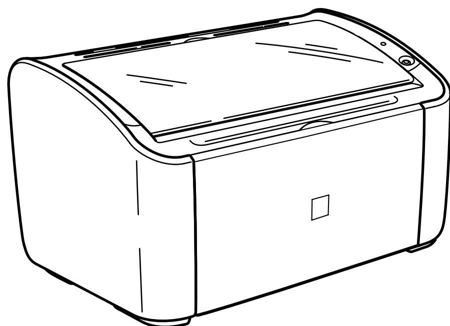
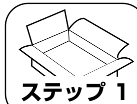
Canon

レーザビームプリンタ

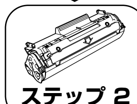
Satera LBP3000/3000B

設置時にお読みください

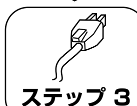




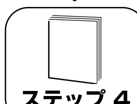
ステップ 1 プリンタを箱から取り出して、設置します P. 6



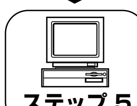
ステップ 2 トナーカートリッジをセットします P. 9



ステップ 3 電源コードとアース線を接続します P. 13



ステップ 4 用紙をセットします P. 15



ステップ 5 コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします P. 22



最初にお読みください。

このたびはキヤノン LBP3000/3000Bをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

はじめに

取扱説明書について

本プリンタの CD-ROM には、取扱説明書の電子マニュアル（PDF または HTML）が収められています。

CD-ROM をお使いになる前に、本書の「CD-ROMについて」(→P.36) を参照してください。

[紙マニュアル]：このマークが付いているガイドは、製品に同梱されている紙マニュアルです。

[CD-ROM]：このマークが付いているガイドは、付属の CD-ROM に収められている電子マニュアル（PDF または HTML）です。

■ Windows をお使いの場合

取扱説明書名	内容	同梱形態	電子マニュアルのファイル名
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。	[CD-ROM] [紙マニュアル]	Manual_1.pdf*
ユーザーズガイド	印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	[CD-ROM]	Manual_2.pdf*

* PDF マニュアルは、「CD-ROM Setup」からご覧いただけます。(→CD-ROM Setup について：P.36)

■ Macintosh をお使いの場合

取扱説明書名	内容	同梱形態	電子マニュアルのファイル名
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。	[CD-ROM] [紙マニュアル]	設置時にお読みください.pdf*[1]
ユーザーズガイド	日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	[CD-ROM]	ユーザーズガイド.pdf*[1]
オンラインマニュアル	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。	[CD-ROM]	index.html*[2]

*[1] 「設置時にお読みください」および「ユーザーズガイド」は、付属の CD-ROM 内の［Manuals］フォルダに収められています。

*[2] 「オンラインマニュアル」は、付属の CD-ROM 内の［CAPT］-［Japanese］-［Documents］-［GUIDE-CAPT-JP］フォルダに収められています。

重要

- 付属のCD-ROM によっては、Macintosh用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合があります。付属の CD-ROM に、Macintosh 用のプリンタドライバや取扱説明書が同梱されていない場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からダウンロードしてください。
- PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

マークについて

本書では、安全のためにお守りいただきたいことや取り扱い上の制限・注意などの説明に、下記のマークを付けています。

警告　取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意　取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows 2000 operating system：Windows 2000
Microsoft Windows XP operating system：Windows XP
Microsoft Windows Server 2003 operating system：Windows Server 2003
Microsoft Windows Vista operating system：Windows Vista
Microsoft Windows Server 2008 operating system：Windows Server 2008
Microsoft Windows 7 operating system：Windows 7
Microsoft Windows operating system：Windows

商標について

Canon、Canon ロゴ、LBP は、キヤノン株式会社の商標です。

FontComposer、FontGallery は、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。

Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh、TrueType は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

IBM、PowerPC は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

環境について

設置環境

本プリンタを安全かつ快適にご使用いただくために、以下の条件を満たした場所に設置してください。

重要　本プリンタを設置する前に、「安全にお使いいただくために」（→ CD-ROM ユーザーズガイド）を必ずお読みください。

●電源電圧は以下の範囲内でお使いください。

AC100V ± 10%

50 / 60Hz ± 2Hz

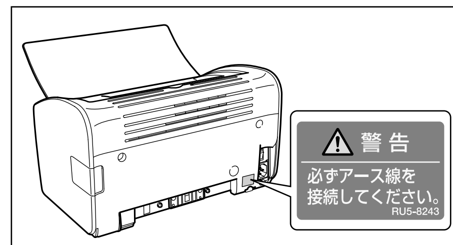
●本プリンタの最大消費電力は 450W 以下です。電気的なノイズや許容範囲を超える電源電圧の降下は、本プリンタだけでなく、コンピュータ本体の誤作動やデータ消失の原因になることがあります。

●電源を接続するときは、次の事項をお守りください。

- 必ず 15A 以上の電源コンセントに、プリンタの電源を接続してください。
- アース線を接続してください。

お使いの電源について不明な点があれば、ご契約の電力会社またはお近くの電気店などにご相談ください。

警告　アース線を接続してください。アース線を接続しないで万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。



●温度、湿度が以下の範囲内の場所でご使用ください。

周囲温度：10 ～ 32.5°C

周囲湿度：20 ～ 80%RH（結露しないこと）

重要　次のような場合は、プリンタ内部に水滴が生じる（結露）ことがあります。本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、1 時間以上放置してからご使用ください。プリンタ内部に水滴が生じると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりやプリンタの故障、動作不良となることがあります。

- 本プリンタが設置されている部屋を急激に暖めた場合
- 本プリンタを温度や湿度が低い場所から高い場所へ移動させた場合

メモ　超音波加湿器をご使用のお客様へ

超音波加湿器をご使用の際に、水道水や井戸水をご使用になりますと、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着して画像不良の原因となります。ご使用の際には、純水など不純物を含まない水のご使用をおすすめします。

●本プリンタは、次のような場所に設置してください。

- 十分なスペースが確保できる場所
- 風通しがよい場所
- 平坦で水平な場所
- 本プリンタの質量に耐えられる十分な強度のある場所

警告　アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

注意
- 本プリンタを次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所

・雨や雪が降りかかるような場所
・水道の蛇口付近などの水気のある場所
・直射日光のあたる場所
・高温になる場所
・火気に近い場所

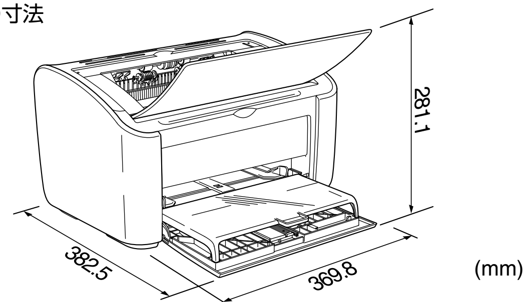
- ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

重要 本プリンタは次のような場所に設置しないでください。故障の原因となることがあります。
・急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所
・風通しの悪い場所
・磁気や電磁波を発生する機器の近く
・実験室など、化学反応を起こすような場所
・空気中に、塩分やアンモニアガスなどの腐食性または毒性のガスを含んでいるような場所
・本プリンタの質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）

設置スペース

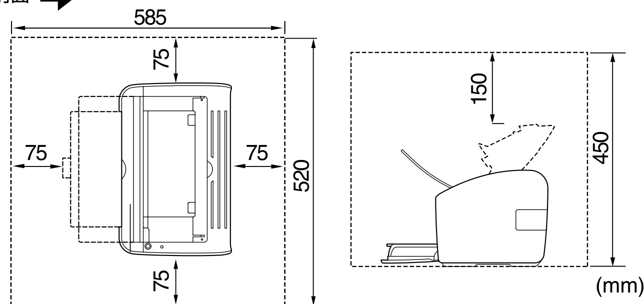
本プリンタの周囲には、次のような空間を確保し、本プリンタの質量に耐えられる場所を選んで設置してください。各部の寸法、および周囲に必要な寸法、足の位置は次のようになっています。

・プリンタの寸法



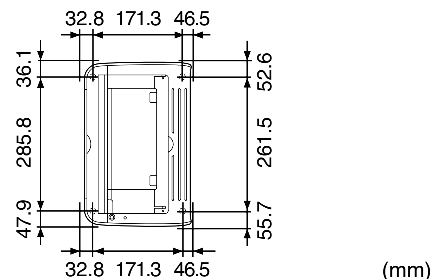
・周囲に必要なスペース

前面



・足の位置

前面



システム環境（Windows の場合）

OS ソフトウェア環境

・Windows 2000 Server/Professional 日本語版
・Windows XP Professional/Home Edition 日本語版
・Windows XP Professional x64 Edition 日本語版
・Windows Server 2003 日本語版
・Windows Server 2003 x64 Editions 日本語版
・Windows Vista 日本語版（32 ビット版／ 64 ビット版）
・Windows Server 2008 日本語版（32 ビット版／64 ビット版）
・Windows 7 日本語版（32 ビット版／ 64 ビット版）
※Windows 7/Server 2008 をお使いの場合の操作方法や説明などは、Windows Vista の記載をご参考ください。
※最新の OS および Service Pack の対応状況については、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）でご確認ください。



日本語以外の OS には対応していません。

・最低動作環境

	Windows 2000/XP/Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium II 300MHz以上	Windows Vistaの最低システム要件に準拠
メモリ（RAM）*1	128MB以上	
ハードディスク空き容量*2	120MB以上	120MB以上

（IBM-PC互換機）

*1 お使いのコンピュータのシステム構成や使用するアプリケーションにより実際に使用できるメモリ容量が異なるため、上記の環境はどんな場合でも印字を保証するものではありません。
*2 おまかせインストールでプリンタドライバと取扱説明書をインストールする場合に必要なハードディスクの空き容量です。必要なハードディスクの空き容量は、お使いのシステム環境やインストールの方法によって異なります。

・推奨動作環境

	Windows 2000/XP/Server 2003	Windows Vista
CPU	Pentium III 600MHz以上	Windows Vistaの推奨システム要件に準拠
メモリ（RAM）	256MB以上	

インタフェース環境

USB 2.0 Hi-Speed/USB Full-Speed（USB1.1 相当）



- サウンドをお使いになる場合は、PC 音源（および PCM 音源のドライバ）が組み込まれている必要があります。PC スピーカドライバ（speaker.drv など）はお使いにならないでください。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のプリントサーバやUSB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

システム環境（Macintosh の場合）

OS ソフトウェア環境

・Mac OS 9
・Mac OS X（ネイティブ）



- 以下のOS用のプリンタドライバは、付属のCD-ROMに収められていません。
  - Mac OS 9.1/9.2.1/9.2.2
  - Mac OS 10.2.8 ～ 10.4.8

  これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。
- 付属のCD-ROMに収められているプリンタドライバが対応しているOSについては、［README-CAPT-JP.rtf］を参照してください。
  ［README-CAPT-JP.rtf］は、以下に収められています。
  付属の CD-ROM →［CAPT］→［Japanese］→［Documents］
- 最新のプリンタドライバは、キヤノンホームページより入手することができます。
- Mac OS X の Classic 環境には対応していません。
- 日本語版以外の Mac OS には対応していません。

インタフェース環境

・USB：USB 2.0 High-Speed（Mac OS X 10.3.3 以降のみ）/
USB Full-Speed（USB1.1 相当）



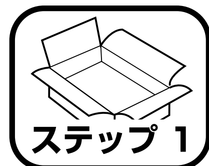
本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信のUSB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。

動作コンピュータ環境

・USB ポートを標準で搭載する機種

ハードディスク／メモリ

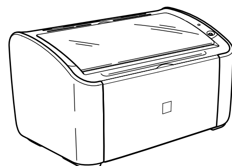
・上記 OS が十分に動作する容量



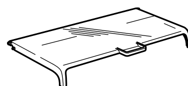
プリンタを箱から取り出して、設置します

パッケージの内容を確認する

プリンタを設置する前に、パッケージに次のものがすべて揃っているかどうかを確認してください。万一不足しているものや破損しているものがあった場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。



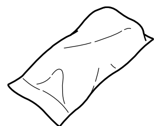
□プリンタ本体



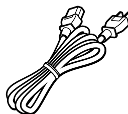
□トレイカバー



□アース線

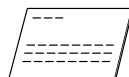


□トナーカートリッジ



□電源コード

□User Software CD-ROM
- ･CAPT(Canon Advanced Printing Technology)ソフトウェア
- ･FontGallery
- ･設置時にお読みください（本書）
- ･ユーザーズガイド
- ･オンラインマニュアル（Macintoshのみ）
- ･CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ



☑設置時にお読みください



□保証書

メモ
- 同梱されているトナーカートリッジは、交換用のトナーカートリッジとは異なります。交換用のトナーカートリッジをご購入する際は、ユーザーズガイド「第5 章 日常のメンテナンス」を参照してください。
- 本プリンタには　USB　ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。

設置場所に運ぶ

設置場所が確保できたら、本プリンタをパッケージから取り出し、設置場所へ運びます。

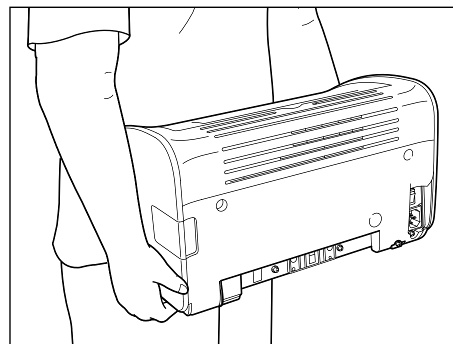
重要
- 本プリンタを設置する場合は、本体の質量に耐えられる机などに設置してください。
- 本プリンタの質量で歪んだり、沈む可能性のある場所（じゅうたん、畳などの上）には設置しないでください。

1 プリンタ本体をパッケージから取り出します。

重要　プリンタ本体の取り出し作業は、周囲に十分なスペースがある広い場所で行ってください。

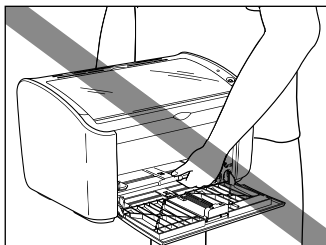
2 プリンタ本体を設置場所へ運びます。

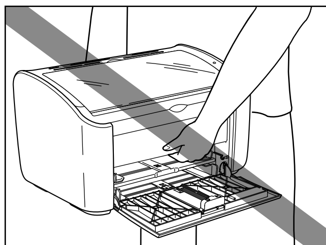
図のように本体両側面に手を掛けて、両手でしっかり持ってください。

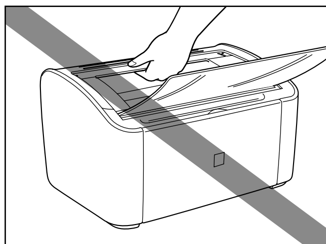


注意
- 本プリンタは、トナーカートリッジ、トレイカバーを取り付けていない状態で約 5.6kg あります。腰などを痛めないように注意して持ち運んでください。

- 絶対に給紙トレイや手差しトレイ、排紙口など、指定された以外の部分を持たないでください。落としてけがの原因になることがあります。







3 設置場所にゆっくりとおろします。



プリンタはゆっくりと慎重におろしてください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

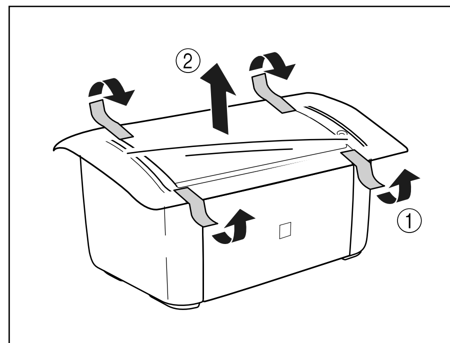


設置場所には、ケーブルの接続を行うためのスペースを確保しておいてください。

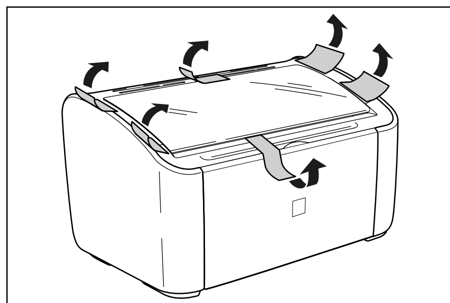
梱包材を取り外す

本プリンタには、輸送時の振動や衝撃から装置を守るために、テープが取り付けられています。設置場所へ運んだら、これらのテープを取り外してください。

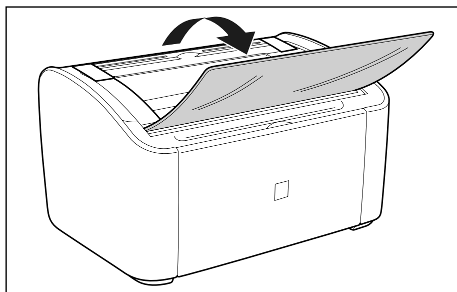
1 プリンタの前後に貼られているテープをはがして ①、保護シートを取り外します ②。



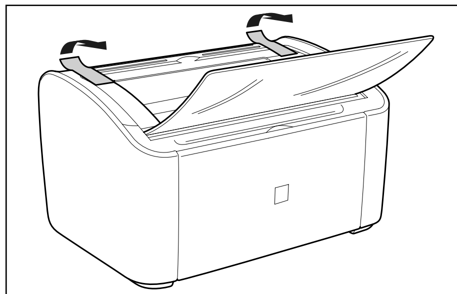
2 プリンタに貼られている以下のテープを取り外します。



3 排紙トレイを開けます。

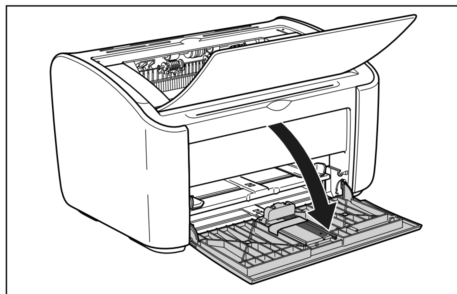


4 プリンタに貼られている以下のテープを取り外します。

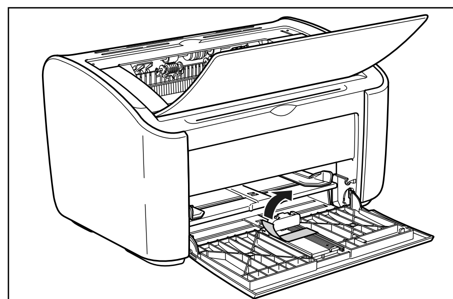


5 給紙トレイを開けます。

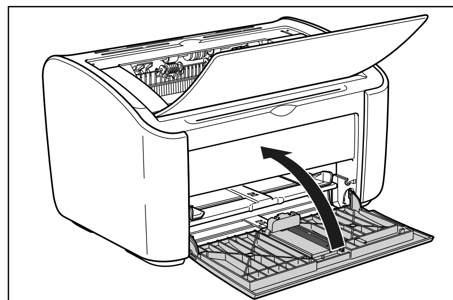
給紙トレイはプリンタ中央の溝に手を入れて開けます。



6 後端の用紙ガイドを止めているテープを取り外します。

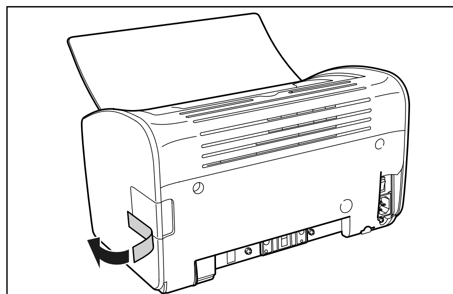


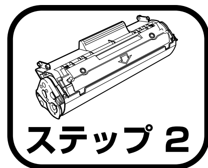
7 給紙トレイを閉めます。



8 プリンタに貼られている以下のテープを取り外します。

この手順は LBP3000B のみの手順です。





トナーカートリッジをセットします

トナーカートリッジの取り扱いについては、CD-ROM ユーザーズガイド「第5章 日常のメンテナンス」を参照してください。



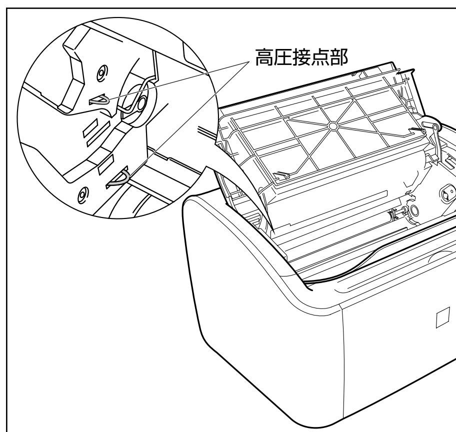
トナーカートリッジから微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたらトナーカートリッジから離れてください。すぐに、医師にご相談ください。



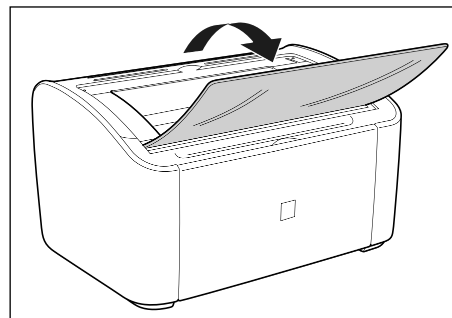
トナーで衣服や手を汚さないように注意してください。衣服や手が汚れた場合は、直ちに水で洗い流してください。温水で洗うとトナーが定着し、汚れがとれなくなることがあります。



上カバー内部の高圧接点部には、絶対に触れないでください。プリンタが破損する恐れがあります。

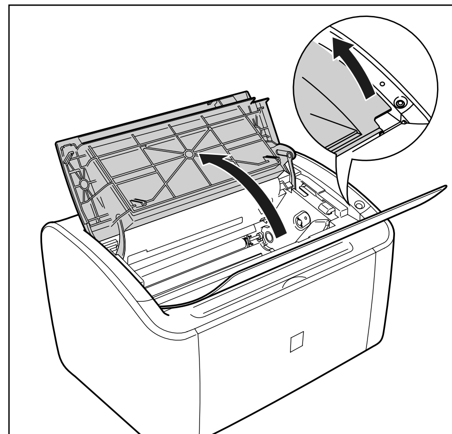


1 排紙トレイを開けます。



2 上カバーを開けます。

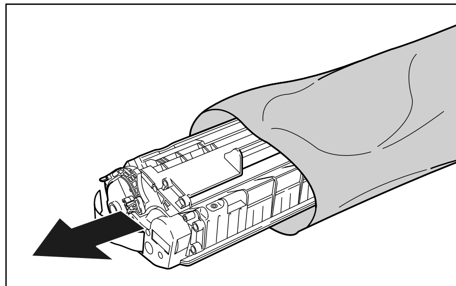
上カバーは右側にある溝を持って、止まるまでいっぱいに開けます。



ステップ
2

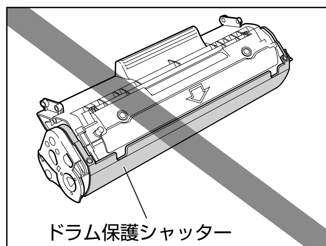
3 トナーカートリッジを保護袋から取り出します。

保護袋はトナーカートリッジを傷つけないように、はさみなどで切って開けます。

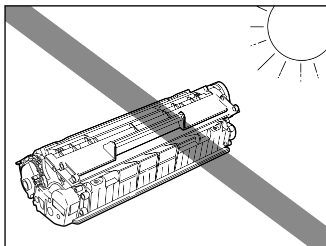


重要

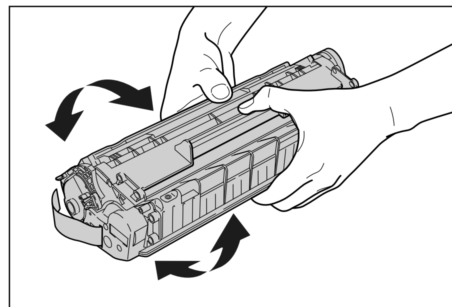
- トナーカートリッジが入っていた保護袋は、捨てずに保管しておいてください。プリンタのメンテナンスなど、トナーカートリッジを取り出すときに必要になります。
- 内部のドラムを手で触れたり、傷を付けたりすると、印字品質が低下します。絶対に手で触れたり、ドラム保護シャッターを開けないでください。また、指示された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因になることがあります。



- トナーカートリッジは、絶対に直射日光や強い光に当てないでください。

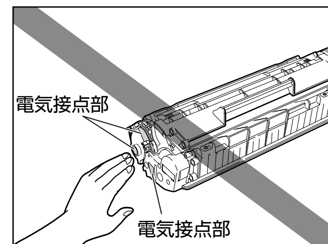


4 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと 5～ 6 回振って、内部のトナーを均一にならします。



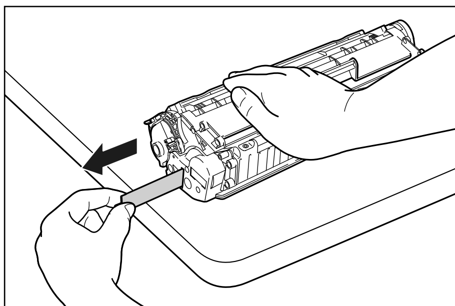
重要

- トナーが均一でないと、印字品質が低下します。この操作は必ず行ってください。
- トナーカートリッジはゆっくり振ってください。ゆっくり振らないとトナーがこぼれることがあります。
- 電気接点部やセンサーなど指定された以外の部分は、持ったり、触れたりしないでください。故障の原因になります。



5 **トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ（長さ約 50cm）をゆっくりと引き抜きます。**

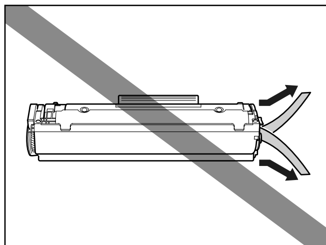
シーリングテープは、矢印の方向にまっすぐ引き抜きます。



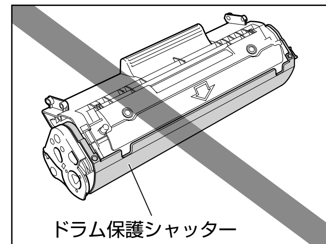
注意 シーリングテープを勢いよく引き抜いたり、途中で止めたりするとトナーが飛び散ることがあります。トナーが目や口に入った場合は、直ちに水で洗い流し、医師と相談してください。

重要

- 曲げて引いたり、上向きや下向きに引っ張らないでください。シーリングテープが途中で切れ、完全に引き抜けなくなることがあります。



- シーリングテープは最後まで完全に引き抜いてください。シーリングテープがトナーカートリッジ内に残っていると、印字不良の原因になります。
- シーリングテープを引き抜くときは、ドラム保護シャッターを手で押さえつけないように気を付けて作業を行ってください。

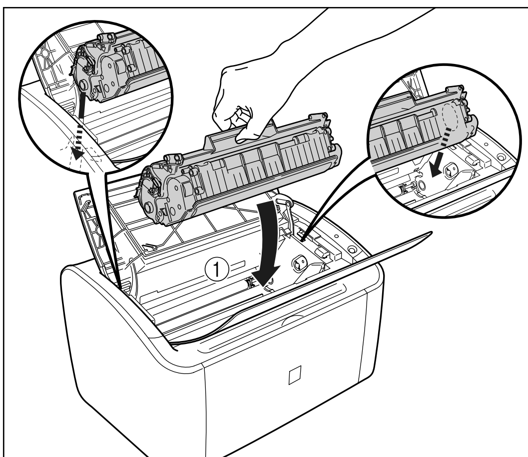


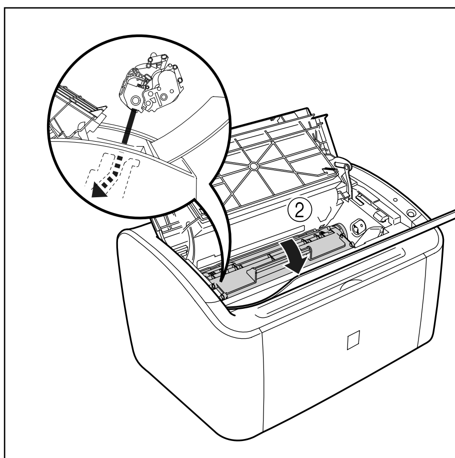
- トナーカートリッジは、保護袋から取り出した状態で放置せず、できるだけ早く本体に取り付けてください。
- 引き抜いたシーリングテープは、地域の条例にしたがって処分してください。

ステップ 2

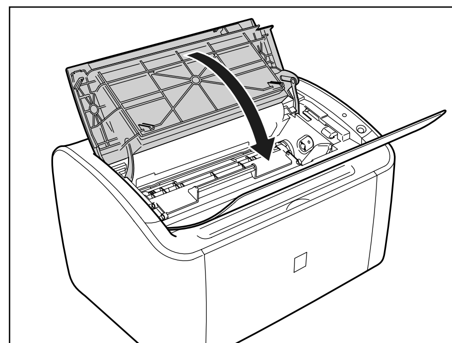
ステップ
2

6 トナーカートリッジ左右の突起を本体内部のトナーカートリッジガイドに合わせて、奥に当たるまで押し込み ①、手前に倒します ②。



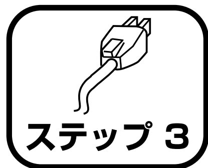


7 上カバーを閉めます。



重要

- 上カバーが閉まらないときは、トナーカートリッジの取り付け状態を確認してください。無理に上カバーを閉めると故障の原因になります。
- トナーカートリッジを取り付けたあと、上カバーを開けたまま長時間放置しないでください。



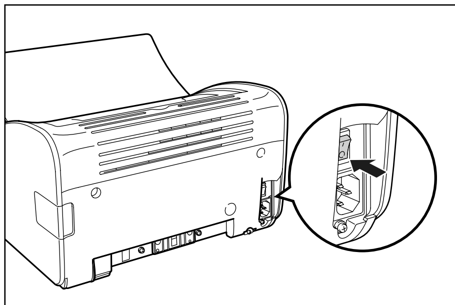
電源コードとアース線を接続します

重要
- プリンタとコンピュータのアース線を両方とも接続してください。片方だけ接続すると、機器間に電位差が生じ、故障の原因になることがあります。
- なるべくひとつのコンセントを専用にしてお使いください。
- コンピュータ本体の補助コンセントに電源を接続しないでください。
- 本プリンタを無停電電源に接続しないでください。停電発生時に誤動作を起こしたり、故障するおそれがあります。

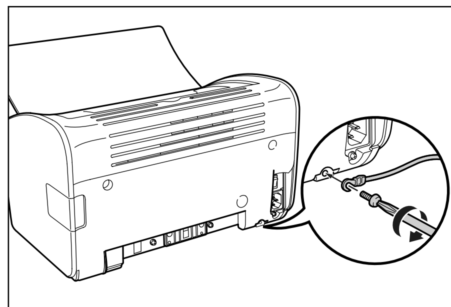
メモ
アース線の取り付け作業には、プラスドライバが必要です。あらかじめネジに合ったサイズと形状のものをご用意ください。

1 **プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認します。**

電源スイッチの "○" 側を押した状態がオフです。

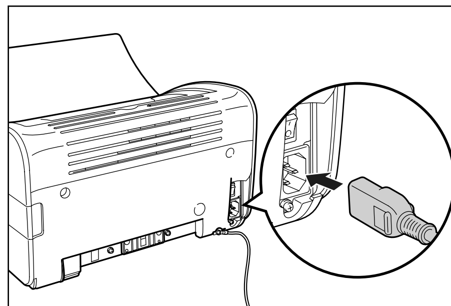


2 **アース線端子のネジをゆるめて取り外し、付属のアース線をネジ止めします。**



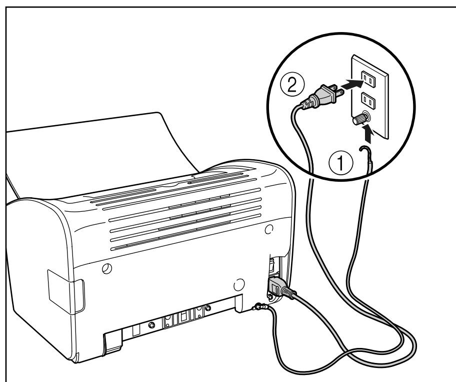
重要
アース線が電源コード差し込み口にかからないようにアース線を取り付けてください。

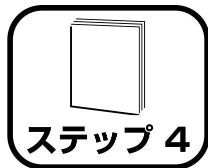
3 **電源コード差し込み口に、付属の電源コードをしっかりと差し込みます。**



ステップ 3

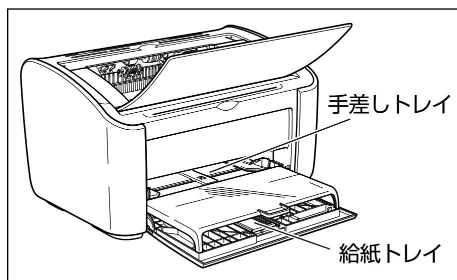
4 アース線を専用のアース線端子へ ①、電源プラグを電源コンセントへ接続します ②。





用紙をセットします

本プリンタは、給紙トレイと手差しトレイから給紙することができます。ここでは、定形サイズの普通紙をセットする方法のみを記載します。厚紙やOHPフィルム、ラベル用紙、封筒、はがき、ユーザ定義用紙をセットする方法は ユーザーズガイド「第2章 給紙／排紙のしかた」を参照してください。

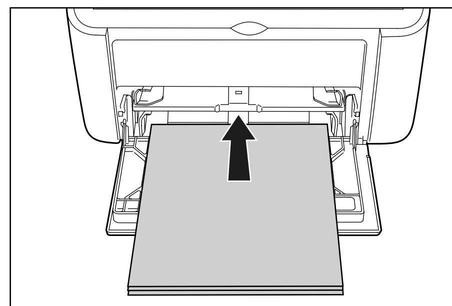


重要

- 給紙トレイから印刷するときは、手差しトレイに用紙がセットされていないことを確認してください。手差しトレイに用紙がセットされていると、手差しトレイからの給紙が優先されるため、手差しトレイの用紙が給紙されます。
- 給紙トレイから印刷を行っている途中で、手差しトレイに用紙をセットしないでください。手差しトレイにセットした用紙が給紙され、重送や紙づまりの原因になります。
- バリのある用紙、しわのある用紙やひどくカールした用紙はセットしないでください。紙づまりや故障の原因になることがあります。
- 使用できる用紙の詳細は、 ユーザーズガイド「第2章　給紙／排紙のしかた」を参照してください。

給紙トレイに用紙をセットする

給紙トレイには A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙（64g/m^2 の用紙）を約 150 枚までセットできます。また、厚紙、OHPフィルム、ラベル用紙、はがき、封筒洋形４号、封筒洋形２号や幅が 76.2 ～ 215.9mm、長さが 127.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることもできます。
給紙トレイに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。

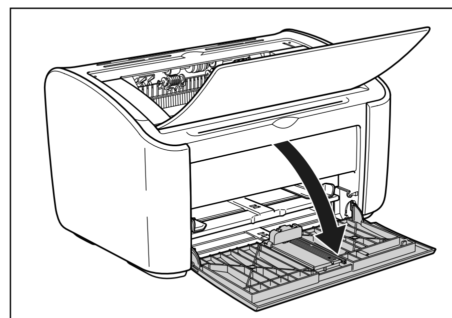


重要

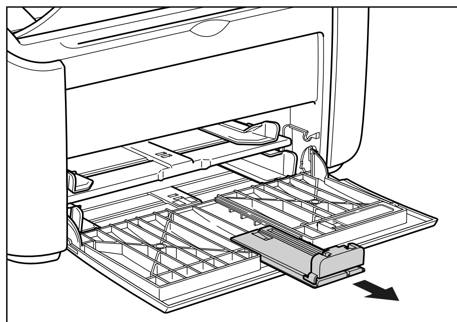
- 給紙トレイに用紙が残っているときに用紙を補充する場合は、セットされている用紙を一度取り出し、補充する用紙とともによく揃えてから給紙トレイにセットしてください。
- 連続で印刷を行う枚数は、各用紙タイプの積載制限の枚数を目安に、連続で印刷を行ってください。

1 **給紙トレイを開けます。**

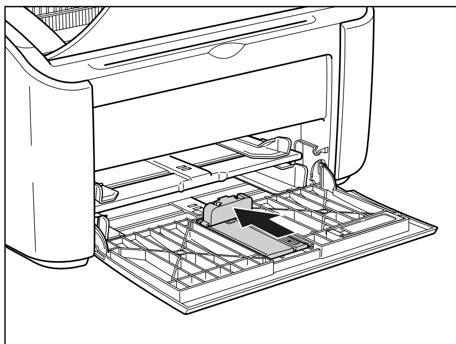
給紙トレイはプリンタ中央の溝に手を入れて開けます。

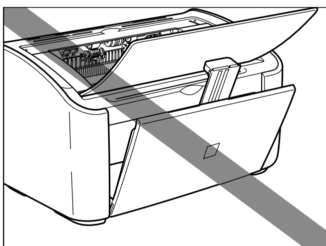


2 後端の用紙ガイドを引き出します。

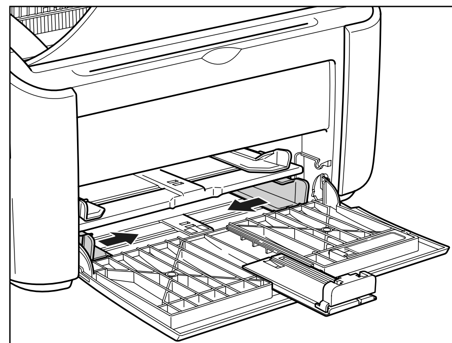


重要　給紙トレイを閉めるときは、必ず後端の用紙ガイドを図の位置に戻してください。図の位置に戻さないで給紙トレイを閉めると、プリンタが破損する原因になります。



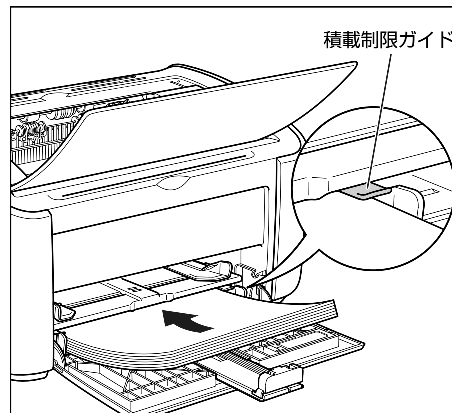


3 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



4 用紙の印刷面を上にして、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

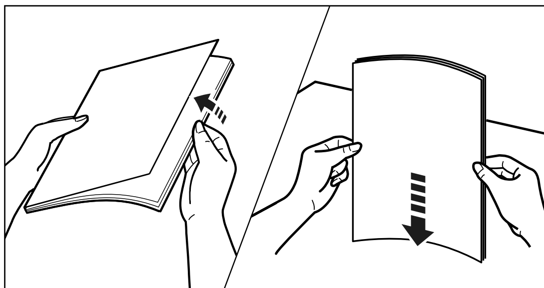
用紙束は積載制限ガイドの下を通してください。



注意　用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意してください。

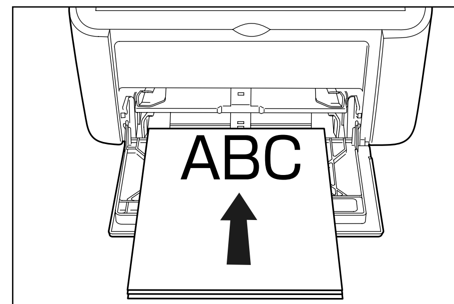
重要
- 給紙トレイにセットできる用紙の枚数は約 150 枚（64g/m^2 の用紙）です。積載制限ガイドと用紙との間に十分すき間があることを確認してください。すき間がない場合は、用紙を少し減らします。

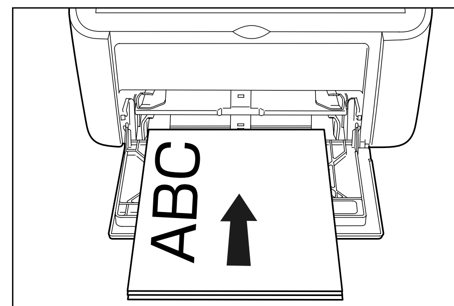
- 裁断状態が悪い用紙を使用すると、重送しやすくなる場合があります。そのような場合は、用紙の束をよくさばき、用紙を平らな場所でよく揃えてからセットしてください。



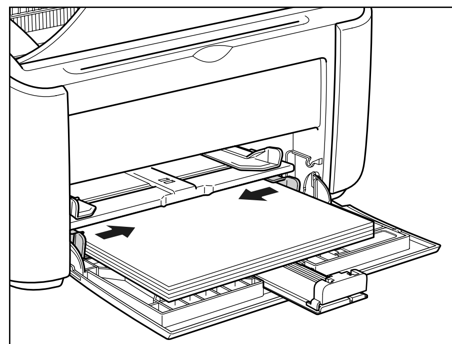
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の後端が不揃いになっていると、給紙不良や紙づまりの原因になります。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

メモ　レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。



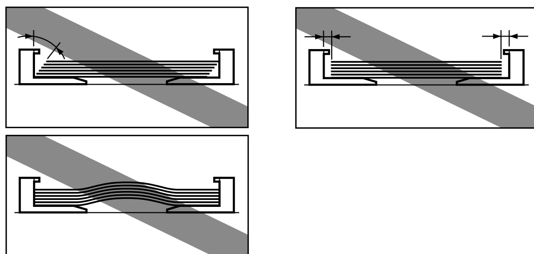


5 **用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。**

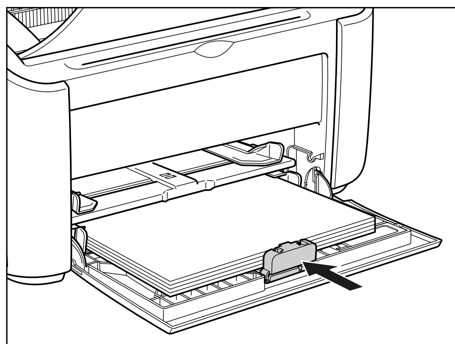


ステップ 4

重要　必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



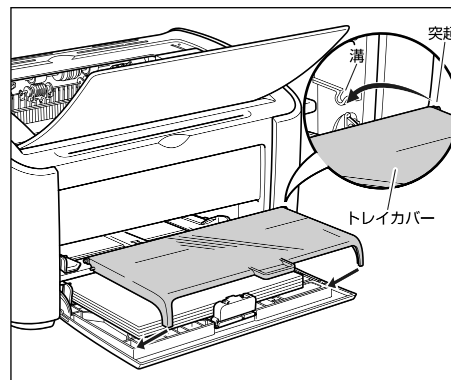
6 後端の用紙ガイドを用紙に合わせます。

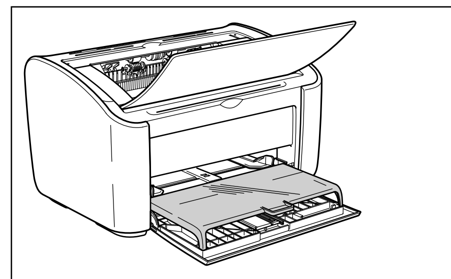


重要　印刷中は、給紙トレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

7 トレイカバーを取り付けます。

トレイカバーの左右の突起を本体の溝に合わせて取り付けます。



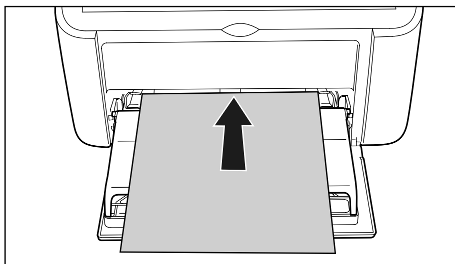


重要　トレイカバーは、給紙トレイにセットした用紙のホコリ除けや、手差しトレイに用紙をセットする場合のトレイの役割をしますので、必ず取り付けてください。

ステップ 4

手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには A4、B5、A5、リーガル、レター、エグゼクティブサイズの普通紙をセットできます。また、厚紙、OHP フィルム、ラベル用紙、はがき、封筒洋形 4 号、封筒洋形 2 号や幅が 76.2 ～ 215.9mm、長さが 127.0 ～ 355.6mm のユーザ定義用紙をセットすることもできます。
手差しトレイに用紙をセットするときは、必ず縦置きにセットしてください。

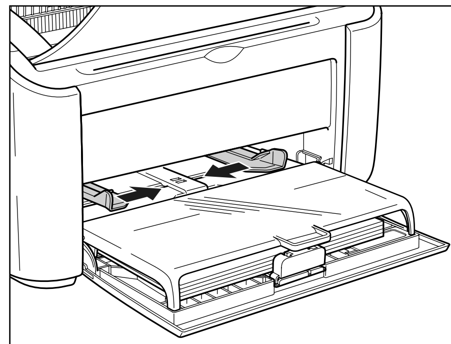


重要
- 手差しトレイには 1 枚まで用紙がセットできます。
- 手差しトレイからの複数部数や複数ページの設定を行っての印刷はできません。複数部数や複数ページの設定で印刷を行った場合、2枚目以降は用紙サイズや用紙タイプに関わらず給紙トレイから給紙されます。
- 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

1 **給紙トレイが開いていない場合は、給紙トレイを開け、トレイカバーを取り付けます。**

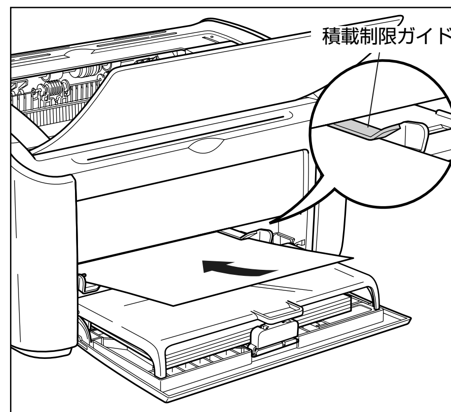
➞ 給紙トレイに用紙をセットする：P.15

2 **用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。**



3 **用紙の印刷面を上にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。**

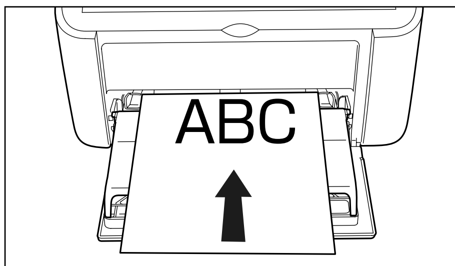
用紙は積載制限ガイドの下を通してください。

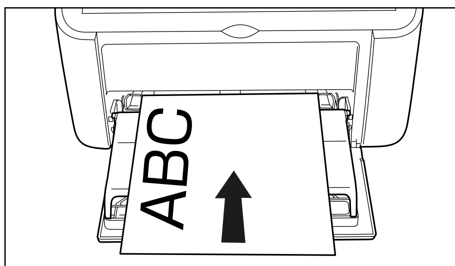


注意　用紙をセットするときは、用紙の端で手を切ったりしないように、注意してください。

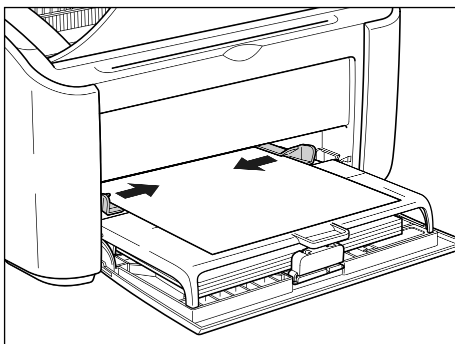
重要
- 手差しトレイにセットできる用紙の枚数は 1 枚です。
- 用紙を斜めにセットしないでください。
- 用紙の先端が折れ曲がっていたり、カールしている場合は、端を伸ばしてからセットしてください。

メモ　レターヘッドやロゴ付きの用紙などに印刷する場合は、用紙の表面（印刷する面）を上に向け、以下のようにセットします。

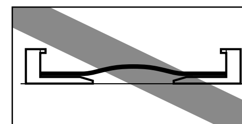


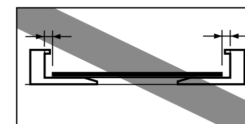


4 **用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。**



重要
- 必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたりきつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。

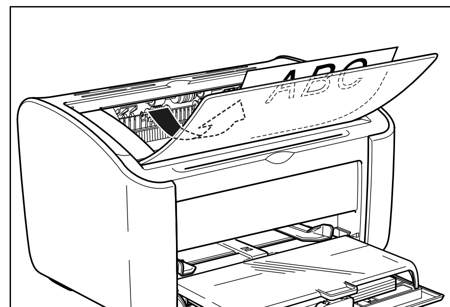




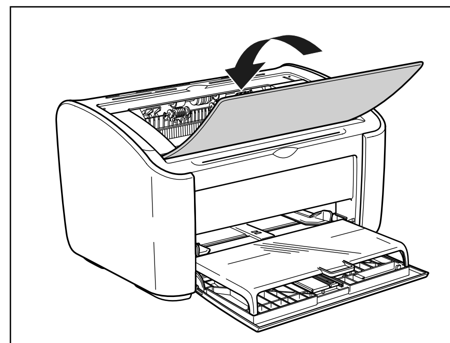
- 印刷中は、手差しトレイの用紙に触れたり、引き抜いたりしないでください。動作異常の原因になります。

排紙先について

本体上面の排紙トレイに印字した面が下向き（フェースダウン）で排紙されます。排紙トレイに排紙するときは排紙トレイを開けて排紙させます。



プリンタを使用しないときは排紙トレイを閉めてください。



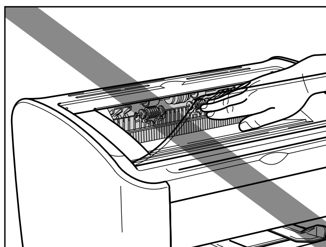
ステップ 4

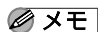


排紙部のローラには衣服や手などを近づけないでください。印刷中でなくてもローラが急に回転し、衣服や手などが巻き込まれて、けがの原因になることがあります。



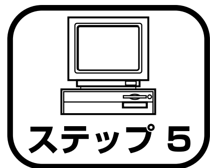
プリンタの使用中や使用直後は、排紙トレイ周辺が高温になります。用紙を取り除くときや、紙づまりの処理をするときは、排紙トレイ周辺に触れないように気を付けてください。





排紙トレイには、普通紙で約 100 枚（64 g/m^2の用紙）まで積載することができます。

ステップ 4



コンピュータと接続し、ソフトウェアをインストールします

●Windows をお使いの場合 →P.22
●Macintosh をお使いの場合 →P.32

Windows にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールします。



- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。



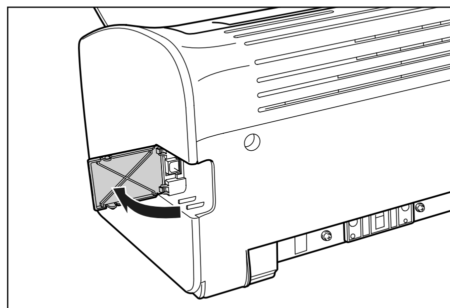
- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは印刷時に双方向通信を行います。片方向通信が必要なプリントサーバ、USB ハブ・切り替え機器等を使用しての接続は動作不良の原因になります。
- Windowsを起動した際に、必ずAdministratorsのメンバとしてログオンしてください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。



- ここでは、Windows XP Home Edition の画面例で手順を説明します。
- 本プリンタにはUSBケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。

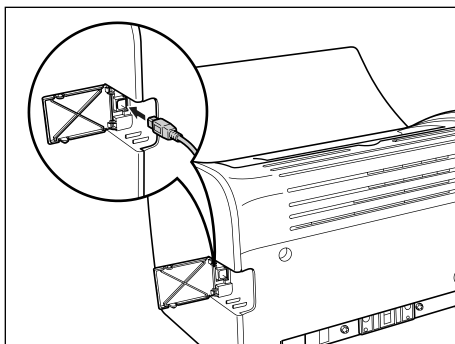
1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

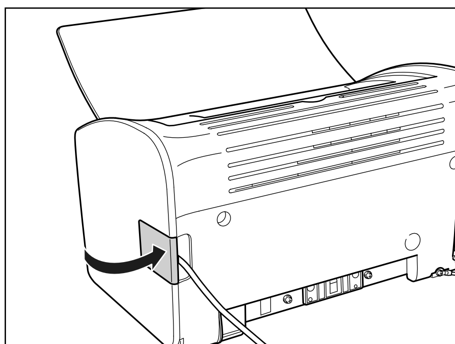
2 USB カバーを開けます。



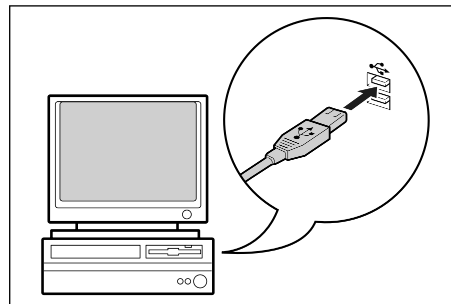
ステップ 5

3 USB ケーブルのBタイプ(四角い)側を本プリンタ背面のUSBコネクタへ接続し、USB カバーを閉めます。





4 USB ケーブルの A タイプ(平たい)側をコンピュータの USB ポートへ接続します。



5 コンピュータの電源を入れ、Windows を起動します。

重要　プラグアンドプレイの自動セットアップにより、ウィザードやダイアログボックスが表示された場合は、［キャンセル］をクリックして、本手順でインストールを行ってください。

6 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

すでに CD-ROM がセットされている場合は、いったん CD-ROM を取り出してもう一度セットします。

重要
- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート]メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。

メモ　Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

7 ［おまかせインストール］または［選んでインストール］をクリックします。

［おまかせインストール］は、プリンタドライバの他に取扱説明書も同時にインストールできます。取扱説明書をインストールしない場合は、［選んでインストール］を選択します。



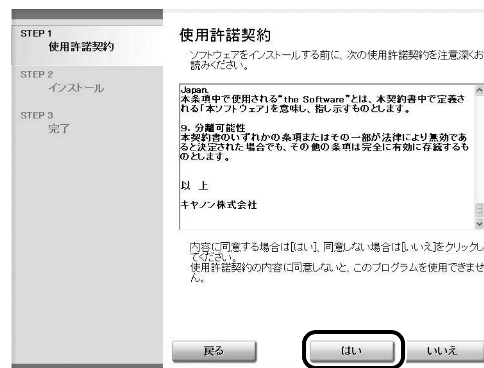
8 ［インストール］をクリックします。



手順 7 で［選んでインストール］を選択した場合は、［オンラインマニュアル］のチェックマークを外してから［インストール］をクリックします。



9 内容を確認して、［はい］をクリックします。



ステップ
5

10 [Readme ファイルの表示] をクリックして、Readme ファイルの内容を確認し、閉じます。



11 [次へ] をクリックします。

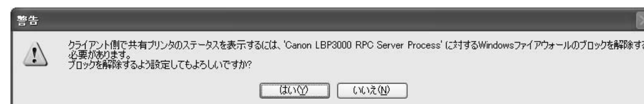


12 [USB 接続でインストール] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



お使いの環境によっては、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、コンピュータの再起動後にインストールを続けてください。

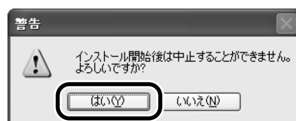
Windows XP Service Pack 2 などの Windows ファイアウォール機能を持っている OS を使用している場合、以下の画面が表示されますので、プリンタ共有時のクライアント側との通信に対する Windows ファイアウォールのブロックを解除するかどうかを設定します。
プリンタの共有機能を使用する場合は、[はい] をクリックします。インストールが完了したあと、CD-ROM ユーザーズガイド「第 3 章 Windows の印刷環境を設定するには」を参照してプリンタの共有機能の設定を行ってください。
プリンタの共有機能を使用しない場合は、[いいえ] をクリックします。



メモ インストール後でも、付属の CD-ROM に収められている「CAPT Windows ファイアウォールユーティリティ」を使用して、Windows ファイアウォールの設定を変更することができます。詳しくは、CD-ROM ユーザーズガイド「第 7 章 付録」を参照してください。

ステップ 5

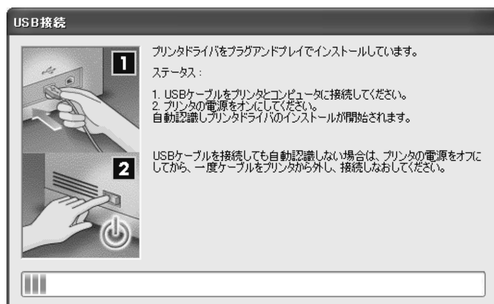
13「インストール開始後は中止することができません。よろしいですか？」というメッセージが表示されますので、［はい］をクリックします。



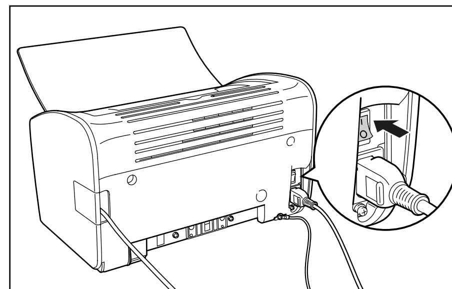
メモ

- Windows 2000 をお使いの場合、［デジタル署名が見つかりませんでした］ダイアログボックスが表示された場合は、［はい］をクリックします。
- Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、［Windows セキュリティ］ダイアログボックスが表示された場合は、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

14 次の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れます。



プリンタの電源スイッチの“ I ”側を押して、プリンタの電源をオンにします。

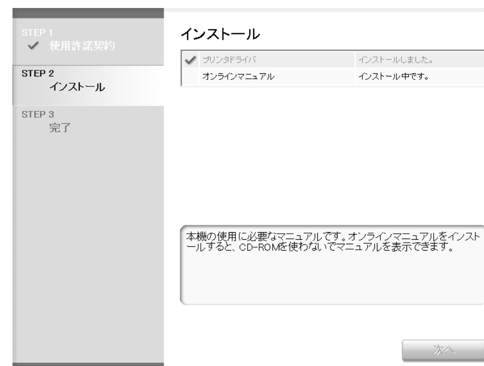


USBクラスドライバおよびプリンタドライバのインストールが自動的に開始されます。

メモ

- USB ケーブルを接続しても自動認識されない場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第 6 章 困ったときには」を参照してください。
- Windows XP/Server 2003をお使いの場合、［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示された場合は、［続行］をクリックします。
- Windows Vista をお使いの場合、［Windows セキュリティ］ダイアログボックスが表示された場合は、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

15 手順 7 で［おまかせインストール］を選択した場合は、取扱説明書がインストールされます。



ステップ 5

16 インストール結果を確認して、［次へ］をクリックします。



メモ　ドライバのインストールが正常に終了しなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第6章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

17 ［今すぐコンピュータを再起動する］にチェックマークを付けたあと、［再起動］をクリックします。



Windows が再起動します。

USB クラスドライバとプリンタドライバのインストールが完了しました。

インストールが完了すると

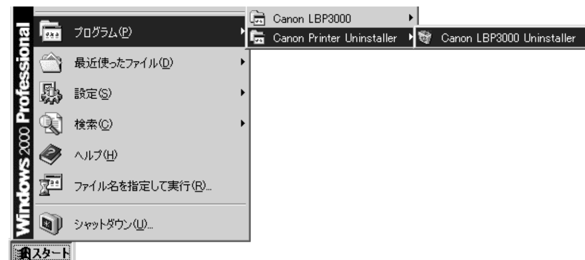
CAPT ソフトウェアのインストールが完了すると、以下のようにアイコンやフォルダが作成されます。

■Windows 2000 の場合

- ［プリンタ］フォルダに［Canon LBP3000］プリンタアイコンが表示されます。

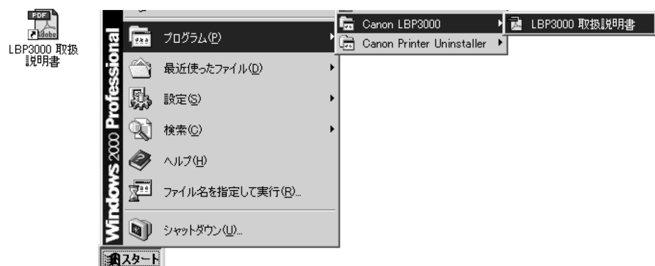


- ［スタート］メニューの［プログラム］に［Canon Printer Uninstaller］が追加されます。



ステップ 5

・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBP3000 取扱説明書] が作成され、[スタート] メニューの [プログラム] に [Canon LBP3000] - [LBP3000 取扱説明書] が追加されます。

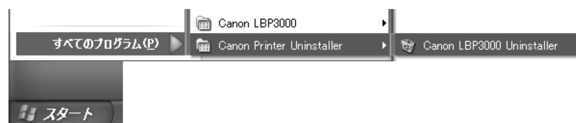


■ Windows XP/Server 2003 の場合

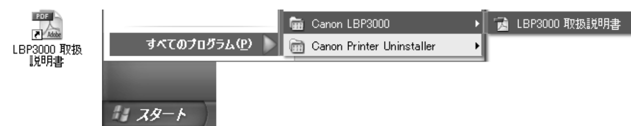
・[プリンタと FAX] フォルダに [Canon LBP3000] アイコンが表示されます。



・[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。



・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに [LBP3000 取扱説明書] が作成され、[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon LBP3000] - [LBP3000 取扱説明書] が追加されます。



■Windows Vista の場合

・[プリンタ] フォルダに [Canon LBP3000] アイコンが表示されます。



・[スタート] メニューの [すべてのプログラム] に [Canon Printer Uninstaller] が追加されます。



・取扱説明書をインストールした場合は、デスクトップに［LBP3000 取扱説明書］が作成され、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］に［Canon LBP3000］-［LBP3000 取扱説明書］が追加されます。



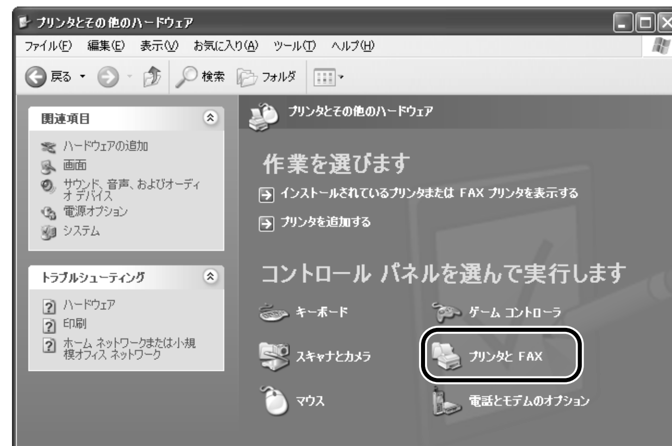
テストページの印刷方法

初めてプリンタをご使用になる前には、次の手順で必ずテスト印刷を行ってください。

メモ　ここでは、Windows XP Home Editionの画面例で手順を説明します。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを表示します。

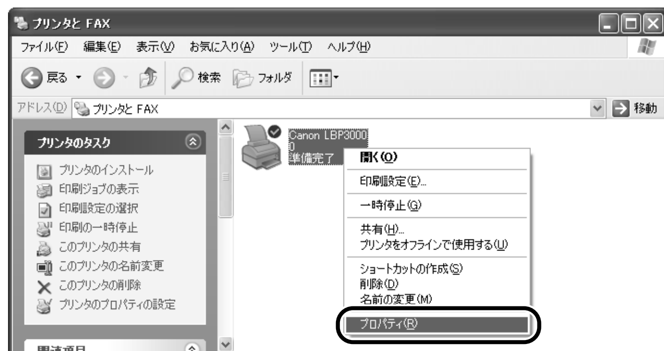
Windows 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］➞［プリンタ］を選択します。
Windows XP Professional/Server 2003 の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。
Windows XP Home Edition の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］➞［プリンタと FAX］の順にクリックします。
Windows Vista の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択し、［プリンタ］をクリックします。



［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダが表示されます。

ステップ 5

2 [Canon LBP3000] アイコンを右クリックして、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択します。



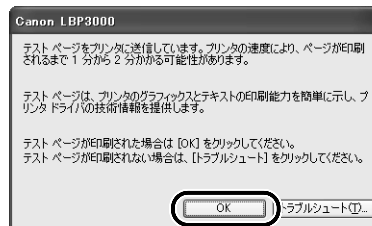
プリンタの［プロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

3 ［全般］ページの［テストページの印刷］をクリックします。



テストページの印刷が開始されます。

4 正しく印刷された場合は、[OK] または［閉じる］をクリックします。



メモ テストページが正しく印刷されなかった場合は、CD-ROM ユーザーズガイド「第6 章 困ったときには」を参照して、もう一度 CAPT ソフトウェアをインストールしなおしてください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」を必ずお読みください。

取扱説明書を表示する

以下の PDF 形式の取扱説明書を表示する方法を説明します。

取扱説明書名	内容
設置時にお読みください（本書）	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。
ユーザーズガイド	印刷のしかた、日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。

重要 PDF 形式の取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Readerが必要です。ご使用のシステムにAdobe Reader/Adobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

コンピュータにインストールした取扱説明書を表示する場合

取扱説明書をインストールしたときにデスクトップに作成された以下のショートカットアイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］（Windows 2000 の場合は［プログラム］）に追加された［Canon LBP3000］-［LBP3000 取扱説明書］を選択すると、［LBP3000 取扱説明書］が表示されます。［設置時にお読みください］、［ユーザーズガイド］のいずれかをクリックすると、取扱説明書が表示されます。



CD-ROM Setup から取扱説明書を表示する場合

プリンタに付属の CD-ROM から取扱説明書を表示させます。

1 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

メモ
- Windows Vista をお使いの場合、［自動再生］ダイアログボックスが表示された場合は、［AUTORUN.EXE の実行］をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - ・Windows Vista 以外の OS の場合は、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、［OK］をクリックします。
  - ・Windows Vista の場合は、［スタート］メニューの［検索の開始］に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの［ENTER］キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、［ユーザーアカウント制御］ダイアログボックスが表示された場合は、［許可］をクリックします。

2 ［マニュアル表示］をクリックします。



3 表示したいガイド名の横にある［PDF］をクリックします。



ステップ 5

Macintosh にインストールする

ここでは、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールします。



- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを接続するときは、アース線が接続されていることを確認してから行ってください。アース線が接続されていない状態で行うと、感電の原因になります。
- 電源プラグを電源コンセントに接続している状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、コネクタの金属部分に触れないでください。感電の原因になります。



- コンピュータまたはプリンタの電源がオンになっている状態で USB ケーブルを抜き差ししないでください。プリンタの故障の原因になります。
- 本プリンタは、双方向通信を行います。片方向通信の USB ハブ・切替器等を使用しての接続は、動作確認を行っておりませんので動作保証はできません。
- インストール後、プリンタドライバやステータスモニタなどのアイコンの形が正しくない場合は、キーボードの［option］キーと［⌘］キーを一緒に押しながら Macintosh を再起動してください。デスクトップが再構築され、アイコンの形が正しいものになります。アイコンの形が正しくない場合は、インストールしたドライバファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- インストール中に、［中止］ボタンや［⌘］キー+［ピリオド］キーで中止すると、インストール中のファイルが残ってしまいます。インストールを中止した場合は、ファイルを削除してから、インストールをやりなおしてください。
- マルチユーザ機能をご利用の場合は、「所有者」／「管理者」ユーザでログインしてからプリンタドライバをインストールしてください。その他のユーザではプリンタドライバをインストールすることはできません。なお、マルチユーザ機能の使用方法については Mac OS のヘルプを参照してください。
- プリンタを設置後、初めて電源をオンにしたときに、白紙が 1 枚排紙されることがありますが、異常ではありません。



本プリンタには USB ケーブルは付属していません。お使いのコンピュータに合わせてご用意ください。お使いのコンピュータに対応した USB ケーブルがおわかりにならない場合は、Macintosh を購入された販売店にお問い合わせください。

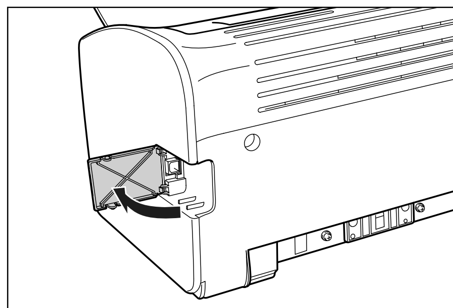
Mac OS X の場合



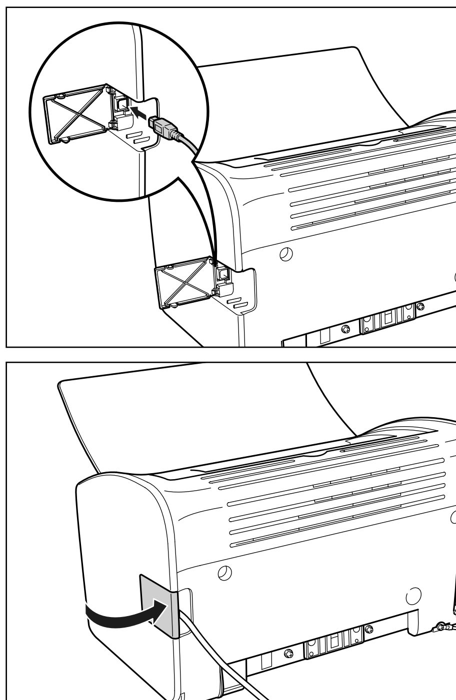
- Mac OS 10.2.8～10.4.8 用のプリンタドライバは、付属のCD-ROM に収められていません。これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。
- ここでは、付属の CD-ROM からのインストール方法を説明します。ダウンロードしたプリンタドライバのインストール方法は、ダウンロードしたプリンタドライバに付属の、「オンラインマニュアル」を参照してください。

1 プリンタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認します。

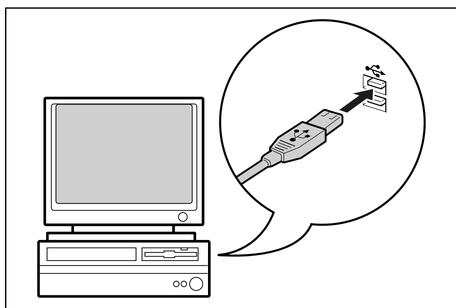
2 USB カバーを開けます。



3 USB ケーブルのBタイプ(四角い)側を本プリンタ背面のUSBコネクタへ接続し、USB カバーを閉めます。



4 USBケーブルのA タイプ(平たい)側をコンピュータのUSBポートへ接続します。



5 コンピュータの電源を入れます。

6 マルチユーザ機能をご利用の場合は、「管理者」ユーザでログインします。

マルチユーザ機能をご利用でない場合は次の手順に進みます。

7 付属の CD-ROM「LBP3000 User Software」を CD-ROM ドライブにセットします。

8 CD-ROM 内の［CAPT］→［Japanese］→［MacOSX］を開きます。

9 ［CAPT Installer］アイコンをダブルクリックします。

［認証］ダイアログが表示されます。

メモ　お使いの環境によっては、［認 証］ダイアログが表示されない場合があります。その場合は、手順 11 へ進んでください。

10 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

［CAPT Installer］ダイアログが表示されます。

メモ　ここで入力する[名前]と[パスワード]はMac OSで設定したものです。

11 内容を確認し、［続ける］をクリックします。

メモ

- ［プリント］をクリックすると、ソフトウェア使用許諾契約書を印刷します。
- ［保存］をクリックすると、ソフトウェア使用許諾契約書をテキスト形式で保存します。

12 メッセージが表示されますので、［同意します］をクリックします。

13 プルダウンメニューから［簡易インストール］を選択して、［インストール］をクリックします。

14 メッセージが表示されたら、［続ける］をクリックします。

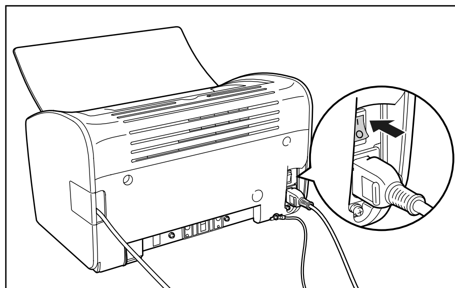
インストールが開始されます。



- ［キャンセル］をクリックするとインストールを中止します。
- ユーティリティソフトウェアの「ステータスモニタ」も、同時にインストールされます。

15 インストール完了のメッセージが表示されますので、［終了］をクリックします。

16 プリンタの電源スイッチの“ I ”側を押し、プリンタの電源をオンにします。



17 ［システム環境設定］にある［プリントとファクス］アイコンをクリックします。

Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合は、お使いのハードディスク → ［アプリケーション］→［ユーティリティ］フォルダにある［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックします。

18 ［+］をクリックします。

Mac OS X 10.4.9 ～10.4.11 の場合は、［追加］をクリックします。



［プリンタリスト］にプリンタが一台も登録されていない場合は、ダイアログが表示されますので、［追加］をクリックします。

19 ［ほかのプリンタ］をクリックします。



必ず［ほかのプリンタ］をクリックしてプリンタを登録してください。［デフォルト］（Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合、［デフォルトブラウザ］）のリストに表示されているプリンタを登録したり、［IP］（Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合、［IP プリンタ］）でプリンタを登録すると、正しく印刷できません。

20 ［Canon USB (CUPS CAPT)］を選択します。

21 プリンタリストの一覧から使用するプリンタを選択したあと、［追加］をクリックします。



プリンタ名が表示されないときは、本プリンタとコンピュータが USB ケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

22 使用するプリンタが表示されていることを確認し、［プリントとファクス］（Mac OS X 10.4.9 ～ 10.4.11 の場合、［プリンタリスト］）ダイアログを閉じます。



Mac OS X 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。

これでプリンタの準備は終了です。
プリンタの機能を十分に活用していただくために、「ユーザーズガイド」および「Macintosh 用プリンタドライバ　オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

Mac OS 9 の場合

Mac OS 9.1/9.2.1/9.2.2 用のプリンタドライバは、付属の CD-ROM に収められていません。これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。また、インストールの手順については、ダウンロードしたプリンタドライバに付属の、「オンラインマニュアル」を参照してください。



- Mac OS 9 用プリンタドライバについてのご質問は、「お客様相談センター」（巻末参照）にお問い合わせください。
- プリンタの機能を十分に活用していただくために、「CD-ROM ユーザーズガイド」および「CD-ROM Macintosh 用プリンタドライバ オンラインマニュアル」を必ずお読みください。

取扱説明書を表示する

以下の取扱説明書を表示する方法を説明します。

取扱説明書名	同梱形態	内容
設置時にお読みください（本書）	PDF	本プリンタを設置して印刷ができるようにするまでの準備のしかたについて説明しています。
ユーザーズガイド	PDF	日常のお手入れ、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。
オンラインマニュアル	HTML	Macintosh に本プリンタを接続して使用するときの印刷のしかた、困ったときの対処のしかたなどを説明しています。



PDF 形式の取扱説明書を表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

「設置時にお読みください」、「ユーザーズガイド」を表示する場合

1 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROMのアイコンをダブルクリックし、[Manuals] フォルダを開きます。

3 お読みになるガイドの名前が付いたアイコンをダブルクリックします。

「オンラインマニュアル」を表示する場合

1 付属の User Software CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROM のアイコンをダブルクリックし、[CAPT] - [Japanese] - [Documents] - [GUIDE-CAPT-JP] の順にフォルダを開きます。

3 [index.html] アイコンをダブルクリックします。

付録

CD-ROM について

■ CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェア

付属の CD-ROM に同梱されている CAPT （Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアは本プリンタを使用して印刷するために必要なソフトウェアです。お使いのコンピュータに必ずインストールしてください。CAPT（Canon Advanced Printing Technology）ソフトウェアには以下のものがあります。

● Windows 用 CAPT プリンタドライバ
● Mac OS X 用プリンタドライバ

* 以下の OS 用のプリンタドライバは、付属の CD-ROM に収められていません。
- Mac OS 9.1/9.2.1/9.2.2
- Mac OS 10.2.8 ～ 10.4.8
これらの OS をご使用の場合は、キヤノンホームページ（http://canon.jp/）からプリンタドライバをダウンロードしてください。

* 付属の CD-ROM に収められているプリンタドライバが対応している OS については、［README-CAPTJP.rtf］を参照してください。
［README-CAPT-JP.rtf］は、以下に収められています。
付属の CD-ROM →［CAPT］→［Japanese］→［Documents］



お使いになる前には、必ずインストール画面で［ ］をクリックして README ファイルをお読みください。



■ FontGallery（TrueType フォント）

「FontGallery」は、Microsoft Windows、Macintosh 対応の TrueType フォントです。Windows 2000/XP、および Macintosh 上のアプリケーションで自由に使うことができます。アウトラインフォントで作成され、フォントサイズも自由に変更して表示、印刷できます。
また、「FontGallery」の各書体と「かなデータ」を組み合わせて、新しい書体として登録するためのユーティリティソフトウェア「FontComposer」もお使いいただけます。



- Macintosh をお使いの場合は、かな書体および FontComposer はご利用いただけません。詳細は「 ユーザーズガイド」を参照してください。
- Windows で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CD-ROM 内の［FGALLERY］フォルダにある README ファイルをお読みください。
- Macintosh で FontGallery をインストールする前には、必ず付属の CDROM 内の［FGallery］フォルダにある［FontGallery 取扱説明］をお読みください。
- Windows Vista をお使いの場合は、FontGallery および FontComposer はご利用いただけません。

CD-ROM Setup について

Windows をお使いの場合は、付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットすると、次の CD-ROM Setup が自動的に表示されます。

CD-ROM Setup から各ソフトウェアのインストールなどを始めることができます。



● **おまかせインストール**

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのインストールと同時に、取扱説明書をインストールすることができます。

● **選んでインストール**

このボタンをクリックすると、プリンタドライバのみインストールするか、取扱説明書のみインストールかを選択することができます。

● **マニュアル表示**

このボタンをクリックすると、LBP3000/3000B の取扱説明書（[設置時にお読みください]、[ユーザーズガイド]）が表示されます。

各ガイドの横にある［PDF］をクリックすると、PDF マニュアルが表示されます。PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

* 付属の CD-ROM の「Manuals」フォルダには、以下の PDF マニュアルが収められています。

  設置時にお読みください：Manual_1.pdf
  ユーザーズガイド：Manual_2.pdf

● **オンラインユーザ登録**

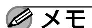
このボタンをクリックすると、キヤノンホームページのご購入者アンケートページへアクセスします。大変お手数ではございますが、質問事項にご回答ください。ご回答いただきました内容はより良いサービスと今後の製品開発の貴重な資料として活用し、それ以外の目的に使用することはありません。

* アンケートにご回答いただく際には、商品名称と本体機番を入力していただく必要があります。

例） 商品名称LBP3000
本体機番LLJA000001
（保証書および本体底面、梱包箱外側に記載されています。）

● **終了**

CD-ROM Setup を閉じます。



- Windows Vista をお使いの場合、[自動再生] ダイアログボックスが表示された場合は、[AUTORUN.EXE の実行] をクリックします。
- CD-ROM Setup が表示されない場合は、次の方法で表示します。（ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピュータによって異なります。）
  - · Windows Vista 以外の OS の場合は、[スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選択して「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、[OK] をクリックします。
  - · Windows Vista の場合は、[スタート] メニューの [検索の開始] に「D:¥Japanese¥MInst.exe」と入力し、キーボードの [ENTER] キーを押します。
- Windows Vista をお使いの場合、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、[許可] をクリックします。

Canon

キヤノンお客様ご相談窓口 一覧表

ご相談窓口のご案内

お客様相談センター（全国共通番号）	050-555-90061

[受付時間]　<平日>　9:00～20:00　<土日祝日>　10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※消耗品はお買い上げいただいた販売店、お近くのキヤノン製品取り扱い店およびキヤノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。なお、ご不明な場合は、上記のお客様相談センターにご相談ください。

修理受付窓口

Satera LBP3000/3000Bの修理サービスのご相談は、お買い上げ販売店または下記の修理受付窓口へお問い合わせください。
修理受付窓口の受付時間は9:00～17:30です。土曜、日曜、祝日は休ませていただきます。
（ただし、東京QRセンター・新宿QRセンターの受付時間は10:00～18:00です。日曜、祝日は休ませていただきます。）
また、※印の修理受付窓口では、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。

お願い：Satera LBP3000/3000Bのお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

北海道地区

※札幌サービスセンター　TEL 011 (728) 0665
〒060-0807　北海道札幌市北区北7条西1-1-2
ＳＥ山京ビル1Ｆ

東北地区

※仙台QRセンター　TEL 022 (217) 3210
〒980-0803　宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1
仙台パークビルヂング1Ｆ

修理受付窓口

関東・信越地区

東日本修理センター（持込のみ）　TEL 043 (211) 9032
〒261-0023　千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2
キヤノンＭＪ幕張事業所1Ｆ

東京・神奈川・山梨地区

東京QRセンター（持込のみ）　TEL 03 (3837) 2961
〒110-0005　東京都台東区上野1-1-12　信井ビル1Ｆ

新宿QRセンター（持込のみ）　TEL 03 (3348) 4725
〒160-0023　東京都新宿区西新宿2-1-1　新宿三井ビル1Ｆ

横浜QRセンター（持込のみ）　TEL 045 (312) 0211
〒220-0004　神奈川県横浜市西区北幸2-6-26
ＨＩ横浜ビル2Ｆ

※キヤノンテクニカルセンター　TEL 0297 (35) 5000
〒306-0605　茨城県坂東市馬立1234　F7棟3F

関東地区・東京地区で郵送・宅配にて修理品をお送りいただく場合は、上記キヤノンテクニカルセンターにお送り下さい。

中部・北陸地区

※名古屋QRセンター　TEL 052 (939) 1830
〒461-0005　愛知県名古屋市東区東桜2-2-1
高岳パークビル1Ｆ

近畿地区

※大阪QRセンター　TEL 06 (6459) 2565
〒530-0005　大阪府大阪市北区中之島6-1-21
キヤノンビジネスサポート中之島ビル2Ｆ

中国・四国地区

広島サービスセンター（持込のみ）　TEL 082 (240) 6712
〒730-0051　広島県広島市中区大手町3-7-5
広島パークビルヂング1Ｆ

九州地区

※福岡QRセンター　TEL 092 (411) 4173
〒812-0017　福岡県福岡市博多区美野島1-2-1
キヤノンＭＪ福岡ビル1Ｆ

2007年9月1日現在　　上記の記載内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011　東京都港区港南2-16-6
Canonホームページ：http://canon.jp



© CANON INC. 2010　PRINTED IN CHINA